

< 申告書記載例 >

自社様式の場合は、コードを転記願います。

令和 年 月 日
宮城県塩竈市長 殿

令和 年度 償却資産申告書 (償却資産課税台帳)

※所有者コード 提出用
0001234567

1.住所・電話番号等: 変更のある場合は、修正してください。	1 住所 (ふりがな) 〒985-0026 塩竈市旭町1-1 (又は納税通知書送先) (電話 022-364-1111)	3 個人番号又は法人番号	8 短縮耐用年数の承認	有・無
	2 氏名 (ふりがな) ユウゲンガイシャ シオスイ カブシキガイシャ シオスイ 有限会社 シオスイ 株式会社 シオスイ (法人にあっては、その名称及び代表者の氏名) (屋号)	4 事業種目 (資本等の金額) (百万円)	9 増加償却の届出	有・無
		5 事業開始年月	10 非課税該当資産	有・無
		6 この申告に回答する者の 係及び氏名 (電話)	11 課税標準の特例	有・無
		7 税理士等の氏名 (電話)	12 特別償却又は圧縮記帳	有・無
			13 税務会計上の償却方法	定率法・定額
			14 青色申告	有・無

第二
8~14については、いずれかに○をつけてください。

資産の種類	取得価格				計((イ)-(ロ)+(ハ))(ニ)
	前年前に取得したもの(イ)	前年中に減少したもの(ロ)	前年中に取得したもの(ハ)		
1 構築物	30,455,234		1,321,450	31,776,684	
2 機械及び装置	99,130,500	45,000,700	36,750,100	90,879,900	
3 船舶	4,155,500			4,155,500	
4 航空機					
5 車両及び運搬具	26,770,000	6,880,000		19,890,000	
6 工具、器具及び備品	3,500,000	344,200	1,620,000	4,775,800	
7 合計	164,011,234	52,224,900	39,691,550	151,477,884	

15 市(区)町村内における事業所等資産の所在地

(1) 塩竈市藤倉1-1-1

(2) -----

(3) -----

16 借用資産 (有・無)

貸主の名称等

17 事業所用家屋の所有区分 自己所有・貸家

9.増加償却:
該当がある場合、承認通知書(写)等の内容を確認できる書類を提出してください。

11.課税標準の特例:
新たに該当資産を取得した場合は「固定資産税課税標準の特例申告書」を提出してください。

資産の種類	評価額(ホ)		決定価格(ヘ)		課税標準額(ト)	
	十億	百万	千	円	十億	百万
1 構築物						

取得価額
(イ)欄→前年度以前に取得した資産の種類ごとの取得価額を印字しています。今回、申告漏れや金額訂正の申告がある場合は、この欄を訂正してください。
(ロ)欄→現年度の間に減少した資産の取得価額を記入してください。
(ハ)欄→現年度の間に取得した資産の取得価額を記入してください。

※申告書発送日時点での登録内容を印字していますので、内容をご確認頂き、**変更・訂正等がある場合は、訂正・追加記入**してください。
なお、印字のない用紙の場合は、記入例を参考に必要事項を記入してください。

18 備考(添付書類等)

18.備考
下記の場合は詳細について、記入してください。
(1)個人で事業(資産)を承継した場合
(2)法人で名称変更・合併・法人格の取得等の組織改編があった場合
(3)法人で廃業や休業があった場合

<明細書記入例>

令和 年度 償却資産種類別明細書 (増加資産・全資産用)

1頁

資産種類: 1.構造物 2.機械及び装置 3.船舶 4.航空機 5.車両及び運搬具 6.工具、器具及び備品		所有者名 株式会社 シオスイ		(1)所有者コード 0001234567												
連番	(2)資産の種類	(3)資産コード	(4)資産の名称等	(5)数量	(6)取得年月日			(7)取得価格 (円)	(8)耐用年数	(9)減価残存率	令和 年度		(12)課税の特例 標準			
					年号	年	月				(10)評価額	(11)課税標準額				
1	6	21	無線機	1	4	15	9	226 000	10	0.79	32 022	32 022				
2	6	22	デジタルデジワ	1	4	13	11	255 000	6	0.68	12 750	12 750				
3	6	23	自動販売機	1	4	18	9	950 000	5	0.63	77 450	77 450				
4	6	24	金庫	1	3	03	1	707 980	20	0.89	74 663	74 663	被災代替①			
5	6	25	クーラー	1	4	3	7	450 000	6	0.81	22 500	22 500	被災代替②			
	6		金庫	1	4	31	1	700 000	20				被災代替①			
	6		クーラー	1	5	1	8	375 000	6				被災代替②			
	6		パソコン	1	5	1	9	250 000	4							
①始めて申告される方 白紙の明細書を同封していますので、1月1日時点所有している全資産を記載してください。 ②前年以前に申告された方 イ.追加 打ち出し分につけて記入してください。 ロ.変更 資産の一部減少等については、訂正箇所を二重線で消し、余白に正しい事項を記入してください。 ハ.削除 二重線で消し、欄外の余白に事由を記入してください。				取得年月日 年号: 1明治 2大正 3昭和 4平成 5令和 取得年月: 移動による受け入れの場合も 当初の取得年月日を記入してください。			取得価額: 1.税込経理方式を採用 →消費税を含めてください。 2.税別経理方式を採用 →消費税を含めないでください。			東日本大震災により滅失し、又は損壊した償却資産の代替として取得した償却資産(代替償却資産特例の対象となる資産)がある場合、その代替性を確認するため、「被災」と「代替」の区別と、代替となる資産について同一番号を付してください。(「被災」と「代替」が本市の場合に限る) また、このほか「東日本大震災に係る被災代替償却資産申告書」及び「代替償却資産対照表」なども必要になります。 詳しくは、「東日本大震災にかかる代替償却資産特例の適用申告について」をご覧ください。						
				(13) 小計							2 756 000			219 385	219 385	
				累計								2 756 000			219 385	219 385